

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(令和3年1月21日)

項目	ページ
1 とっとり森林・林業振興ビジョン(案)の策定について 【林政企画課】……………	2
2 星空舞ギフトパッケージの販売開始について 【食のみやこ推進課】……………	3
3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課、水産課】……………	4

農 林 水 産 部

# とっとり森林・林業振興ビジョン（案）の策定について

令和3年1月21日  
林政企画課

森林・林業を取り巻く情勢の変化を踏まえて、「とっとり森と緑の産業ビジョン（平成26年5月策定、計画期間：平成26年度から令和2年度まで）」を見直し、「とっとり森林・林業振興ビジョン（案）」を作成したので報告します。

今後、パブリックコメントを行い、その結果を反映した最終案をとりまとめる予定です。

## 1. 改訂の趣旨

- (1) 本県は、豊富な森林資源を活用して森林・林業の成長産業化を進め、ここ10年の間に林業従事者は増加に転じ若返りも進み、素材生産量を年間31万 $m^3$ まで拡大してきた。
- (2) 今後は、森林・林業を取り巻く新たな情勢変化を踏まえ、素材生産量の更なる増加を図るため、新たな課題とニーズに対する戦略的な取組が必要である。

<主な新たな動き>

### ○持続可能な開発目標（SDGs）・地球温暖化への貢献

- ・国は、パリ協定等に基づき、2030年度の温室効果ガス総排出量を2013年度比26%減とすることを目標に掲げ、令和2年10月には、菅義偉内閣総理大臣が所信表明において、2050年の二酸化炭素排出実質ゼロの目標を掲げた。本県は、国に先駆け令和2年1月に2050年の二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを表明。この目標を踏まえた道筋として2030年の温室効果ガス排出量40%（2013年度比）減の目標を掲げている。

### ○新たな森林経営管理システムの開始

- ・平成31年4月に、市町村が仲介役となり施業意欲が低下している森林所有者から森林組合等の林業経営体に森林の経営を繋ぐ制度がスタートし、森林環境譲与税が導入された。

### ○皆伐再造林への着手

- ・県内の半数以上の森林が伐期を迎えていることを背景に、平成31年3月に関係団体・事業者が「鳥取県森林づくり基金」を創設し、皆伐再造林に必要な経費を助成する取組が開始された。

## 2. 計画期間

令和3年度から令和12年度までの10年間

## 3. 主な施策目標と取組

### (1) 主な施策目標

①素材生産量  $R1: 31 \text{ 万 } m^3$  (基準)  $\Rightarrow R7: 40 \text{ 万 } m^3$  (中間)  $\Rightarrow R12: 50 \text{ 万 } m^3$

<その他の主な施策目標>

②新規就業者数  $R1: 47$  人  $\Rightarrow R12: 50$  人 (※ $R2 \sim R12$  累計500人)

③原木需要に占める県産材率  $R1: 31\%$   $\Rightarrow R12: 50\%$  (※製材11%、合板14%増加)

### (2) 主な取組

○未来につなぐ森林の姿を見据えながら3つのテーマを掲げて施策を推進

<テーマ1：森林を育て未来につなぐ>

- ・皆伐再造林や適切な間伐の推進
- ・路網と高性能林業機械を適切に組み合わせた低コスト化の推進
- ・スマート林業の推進 など

<テーマ2：森林を舞台に人を育てる>

- ・日本伐木チャンピオンシップ等の開催を通じた新たな林業の魅力発信
- ・スタイリッシュな防護服、高性能林業機械やICTの導入を通じた魅力ある職場づくりの推進
- ・にちなん中国山地林業アカデミーでの資格取得支援等を通じた即戦力人材の育成・確保 など

<テーマ3：森林の恵みを地域に活かす>

- ・非住宅建築物等新たな木材利用の開拓
- ・県産材の安定供給を図るICTを活用したサプライチェーンの構築 など

## 4. 今後のスケジュール（予定）

R3. 2月 パブリックコメント、森林審議会への報告  
3月 常任委員会報告・公表

## 星空舞ギフトパッケージの販売開始について

令和3年1月21日  
食のみやこ推進課

星取県スター大使として鳥取県とつながりのあるデザイナーの篠原ともえさんと、本県オリジナル米の「星空舞」とのコラボパッケージ商品が完成し、本年1月18日から販売が開始されたので報告します。

### 1 経緯

- ・デザイナーの篠原ともえさん（株式会社 STUDEO）は、星取県スター大使として以前から鳥取県とつながりがあることから、星空舞とのコラボレーションによる限定販売用のパッケージデザインを作成依頼していたところ、この度、新商品のパッケージが完成した。
- ・1月18日から、中嶋米穀株式会社（鳥取市千代水）の自社インターネットサイトでの販売が開始されている。今後、アンテナショップなどでも販売される予定で、各500セットの限定販売としている。

### 2 限定パッケージ商品の概要

#### 【デザインコンセプト】

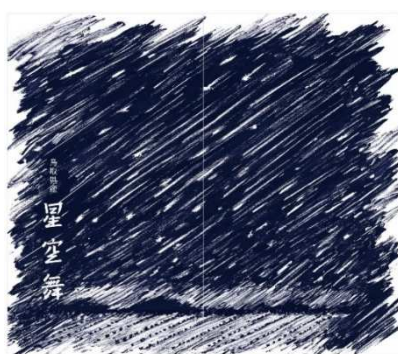
- ・「星空で包む」をモチーフに、弓浜緋から着想を得て篠原さんが描いた星空模様のデザイン。
- ・極力プラスチックを使用しないSDGsに配慮したパッケージとし、6個入りギフトセットには繰り返し利用可能な風呂敷を付属する。

#### 【商品規格】

- ・「キューブ6個入りギフトセット（風呂敷付き）」（4,698円）及び「キューブ2個入り箱」（1,566円）各500セット。
- ・ギフトや土産物店等での販売を想定し、6個入り箱には同デザイン風呂敷が付く。  
※中嶋米穀（株）による製造販売で、価格は中嶋米穀インターネットサイトでの販売価格（税込）  
「キューブパック」：約8cm角の立方体袋に2合（300g）の白米を充填、真空パックにした商品。



篠原ともえデザイン  
限定パッケージ（6個入）



リーフレットイメージ



知事ラジオ出演の様子

### 3 知事出演によるラジオでのPRと今後の予定

- ・篠原ともえさんがMCをつとめるラジオ番組「東京プラネタリー☆カフェ」（TokyoFM）に平井知事が出演し、星取県や、松葉がに・星空舞など県産食材の魅力とともに、限定パッケージによるコラボを情報発信した。（昨年11/28及び12/5に東京エリアで放送）
- ・また、昨年12月28日にエフエム山陰の年末特別番組として、TokyoFMでの放送音源を再構成し放送され、この中でも情報発信された。
- ・販売開始告知については、株式会社STUDEOを通じてSNS等により広く周知を図ると同時に、著名人へのプレゼントを予定している。また今後、東京都内でのセレクトショップ等での限定販売も計画している。

## 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

令和3年1月21日  
農地・水保全課  
水産課

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	天神野地区地域ため池(横谷ため池)改修工事(その2)	倉吉市 志津	株式会社 共栄組 代表取締役社長 山崎 稔	(当初契約額) 195,800,000円	令和2年2月20日 ～ 令和2年10月19日	(当初契約年月日) 令和2年2月18日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 盛土工(抱土) V=7,247m <sup>3</sup> 盛土改良 V=12,409m <sup>3</sup> 遮水シート工 A=3,376m <sup>2</sup>  仮設工 工事用道路 1式  水替工 1式  ○変更内容 堤体施工の高さに応じて設置する施工ヤード(機械足場)について、他工事より良質な残土が確保できたため、一部土質改良が不要となった。(工事費の減額)	
				(第1回変更後契約額) 231,750,200円 〔 変更額 35,950,200円〕	(変更後工期) 令和2年2月20日 ～ 令和3年1月20日	(第1回変更契約年月日) 令和2年9月2日		
				(第2回変更後契約額) 230,395,000円 〔 変更額 △1,355,200円〕		(第2回変更契約年月日) 令和3年1月14日		

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
水産課 (営繕課)	境漁港高度衛生管理型 市場整備事業電気ポン プ室棟ほか新築工事(建 築)	境港市 昭和町	株式会社フィディア 代表取締役 福井 龍介	(当初契約額) 164,560,000円	令和元年12月24日 ～ 令和3年5月31日	(当初契約年月日) 令和元年12月23日	【工事内容】 電気ポンプ室改築、取水ポンプ室新築及び送水ポンプ室新築等に係る建築 工事	
				(第1回変更後契約額) 173,231,300円 変更額 8,671,300円		(第1回変更契約年月日) 令和2年8月25日		
				(第2回変更後契約額) 173,334,700円 変更額 103,400円		(第2回変更契約年月日) 令和2年12月1日		

○変更内容

①地中残置物撤去処分の増(増額)  
・活魚上屋解体時にあたって地中残置物(木クズ・廃プラスチック・金属クズ)が出てきたことによる撤去処分費の増

②電気ポンプ室棟の配置変更にともない、基礎・地中梁に干渉する既設矢板(腹起し共)及びタイロッドの撤去余分の増(増額)  
・既設活魚上屋解体後に残置杭、既設護岸の矢板及びタイロッドの位置を確認したところ、基礎・地中梁に干渉することが判明したこと、既設上屋を使用している車両動線を避けること、正面入口の目隠しの設置が必要であることから、影響が最小となる位置への変更を行ったもの

③電気ポンプ室棟新築工事において発生した残土処分(運搬共)については、場内仮置きとし、指定部分から外す(減額)。  
・指定部分外工事で発生した残土と同時に処分することとなったため

④電気ポンプ室棟外壁の押出中空セメント板に塗装を行う(増額)。  
・第1回変更で外壁をリア付きからフラット対応へ変更したが、塗装品がないため塗装を追加施工するもの

⑤前室及び男女トイレ床仕上げを磁器質タイル張りから塗床(ホリウレタン樹脂系)に変更する。また、消毒槽床仕上げを防水モルタル塗りから塗床(ホリウレタン樹脂系)に変更する(減額)。  
・消毒槽で使用する次亜塩素酸ナトリウムによる劣化を防ぐため

⑥間接照明ボックスの取りやめ(減額)  
・電気設備工事で設置する器具が壁付け器具であるため不要となったもの

⑦アスファルト舗装範囲の減(減額)  
・当初、建築工事において実施予定であったアスファルト舗装を土木工事で行ったため

⑧残土処分の増(指定部分の残土も併せて処分をおこなうもの)(増額)  
・指定部分工事の残土処분을指定部分外工事で発生した残土と併せて処分を行うため